

商工新聞

長岡版

発行編集 長岡民主商工会
長岡市中沢町一六七
〇二五八・三三三・五九四八

2018年
8月6日
第1918号

井佐事務局長が7月末をもって退職されました。長い間の奮闘大変お疲れ様でした。

長岡民商第56回定期総会を開催 1年間の活動を振り返ると共に新たな運動に向け方針を確認

7月22日(日)、東泉閣を会場に第56回長岡民商定期総会が開催されました。連日の猛暑のなか38名の代議員と来賓各位をお迎えし盛大に開会。長岡民商のこれまで1年間の活動を振り返るとともに今後の活動方針・予算案が提起されました。私たち自営業者を取り巻く情勢を考えると安倍内閣の政権運営にも目を転じなくてはなりません。昨年来、次々と疑惑が噴出する森友・加計問題。安倍首相による国政の私物化は目に余るものがあります。また今国会においては「働き方改革」「カジノ法案」を数の力で強行するなど長期政権が故の横暴が目立ちます。憲法や平和、税・社会保障のことなど現状を知りそれを打開するための運動を民商として進めなければなりません。この1年間、民商では様々な活動をしてきました。消費税の複数税率とインボイスを解説したDVDを教材に学習会を開いた班や支部、総会参加にむけ会員訪問や電話掛けを行った支部、申告の慰労会を行った支部など会員の交流と運動参加が行われています。また婦人部では所得税法56条の学習会や母親大会への取り組み、青年部でも毎月のパソコン・記帳学習会のほか部員訪問といった活動をしてきました。私たち民商の要求や目指す社会を作るためには多くの仲間が必要で、今後も民商の理念や魅力を会内外に広く伝え少しでも大きな民商を作るために奮闘していきましょう。なお今総会をもって井佐嘉員事務局長が退任し金内直樹新事務局長が就任しました。

事務局長就任のごあいさつ

7月22日の長岡民商総会で事務局長に就任する事になりました金内直樹と申します。井佐前事務局長よりご指導いただいたことを糧に、長岡民商と民商運動の発展のため精一杯努力いたします。

事務局にとって井佐前事務局長のご退職は大きな穴となり、残る3人は経験が浅い者ばかりとなります。強く大きな民商の建設と運動の推進のためには、会員の皆様のご協力が必要不可欠です。不慣れた部分も多々あり、皆様に教えを乞うことやお力添えをいただくこともあると思いますが、何卒よろしく願っています。

長岡民主商工会 事務局長 金内直樹



長岡民商総会にて

全商連事務局員交流会に参加してきました

7月24日、25日の2日間、群馬県・磯辺温泉で行われた事務局員交流会に参加してきました。東日本各地の民商の取り組みや活動報告などに触れ長岡民商でも取り組みるものを持ち帰りました。事務局は「運動の共同の推進者」であると共に「組織者」でもあります。民商発展のためこの自覚を再認識し今後の運動に活かしていきます。



事務局のお休みと商工新聞配布について

今年の夏は例年以上の暑い日が続いています。お盆期間の事務局のお休みと商工新聞の発行は下記のとおりとなります。

事務所休み

8月11日(祝)～16日(木)

商工新聞

8月13日の週の新新聞をお休みします

よろしく願います